

水と緑の森づくり事業の評価結果について

1 評価機関

富山県森林審議会 森づくり部会

2 開催日

平成28年10月13日（木） 9：45～11：15

3 評価結果等

(1)平成 27 年度水と緑の森づくり事業の評価

評価結果：7事業すべて「達成」

事業名	評価	評価のポイント
(1)里山再生整備事業	達成	H27 計画 282ha に対し、270ha の整備を実施(計画の96%)
(2)みどりの森再生事業	達成	H27 計画 108ha に対し、104ha の整備を実施(計画の96%)
(3)実のなる木の植栽事業	達成	H27 計画8,000本に対し、7,230本を植栽(計画の90%)
(4)優良無花粉スギ「立山 森の輝き」普及推進事業	達成	H27 計画 30,000 本に対し、普及PR用も含め 29,990 本を生産し、うち 28,200 本を県内の山林で植栽(計画の99%)
(5)とやまの森づくりサポートセンター活動推進事業	達成	後期プランの森づくり参加延べ人数目標(H28:12,000人)に対し、11,718人の参加
(6)とやまの森づくり普及啓発推進事業	達成	森の寺子屋を 121 回開催(参加者 8,360 人)し、アンケート対象者(児童)の 94%が森づくりの大切さに関心を持ったと回答
(7)県産材利用促進事業	達成	公共施設等の木質化した印象について、アンケート対象者の 96%が良いと回答し、木の特徴を好意的に捉えた意見が多数

(2)平成 23 年度水と緑の森づくり事業による森林整備後 5 年経過の評価

里山再生整備事業、みどりの森再生事業ともに「達成」と評価

事業名	評価	評価のポイント
(1)里山再生整備事業	達成	地域住民等による森づくり活動が継続的に行われ、目的とした森林の状況が維持されている
(2)みどりの森再生事業	達成	被害林、過密林ともに広葉樹が侵入し、水土保持機能等の公益的機能の向上が図られている